

工業部会通信

(発行) かながわ経済新聞合同会社
 〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3
 商工会館本館1階
 ※プリントしてご自由にお読みください。

かながわ経済新聞
 KANA KEI

近未来技術研究会

モンゴルで例会 日本式高専視察 感銘を受ける参加者も



ウランバートル商工会議所を訪問



視察したモンゴルの日本式高専

近未来技術研究会(田森幸一会長)は、9月5〜8日まで3泊4日で、平成30年度第2回例会として、モンゴル・ウランバートルへ移動例会を行った。

視察では、将来のモンゴル工業を担うエンジニアを養成する日本式高専2校の見学や各校長との懇親会、ウランバートル商工会議所においてモンゴル経済についてのレクチャーなどを受けた。また、モンゴルが世界に誇るカシミヤ製品の工場視察を行った。特に、今回の視察のメインと位置づけた日本式高専の視察では、日本の就業者を目指して熱心に学ぶ学生の姿を見て、参加者は感銘を受けた様子だった。人材不足に悩む日本での雇用の可能性を

各高専の校長・教員を招いての懇親会も行い、参加者は具体的な情報交換を積極的に行なっていた。参加者は、「モンゴルについて何も知らなかったが、視察を通じて様々な事を学ぶことができた」「高専生が熱心に学ぶ姿を見て、将来のモンゴル経済を創っていく気概を強く感じた」と感想を話しており、モンゴルの今後の可能性を知ることができた。探ることができた。

近未来技術研究会(田森幸一会長)は11月5日、平成30年度第3回例会として、講師に(株)植松電機代表取締役の植松努氏を招き、「町工場が宇宙産業に参入!」民間企業の

宇宙開発の近未来」と題した公開講演会を開催する。場所は市立産業会館。時間は午後6時半から。世界中で民間企業による宇宙開発が活発化する

中、幾多の困難を乗り越えてロケット開発を成功させた同社の宇宙産業参入へのチャレンジについて、植松社長が話す。問い合わせは産業振興課・岩崎まで。

町工場の宇宙産業参入 植松電機社長が講演

11月5日

権田金属工業

権田金属工業(中央区宮下)は10月、創業100周年を迎える。同社は1918年(大正7年)創業の非鉄金属メーカーで、伸銅製品を製造販売する企業。銅は「人類が初めて手にした金属」とされ、古くから生活に欠かせない存在。デジタル時代となった今でも、銅は、同社では加工しやすい

は導電率が優れた素材として幅広い産業で使われており、同社の製品も活躍、メイド・イン・ジャパンを下支えしている。一方、実用金属として一番軽いとされるマグネシウムの研究開発にも注力しています。加工が難しいとマグネシウムだが、同社では加工しやすい

10月中旬に発行する「さがみはら商工会議所会報」では、同社の権田源太郎社長に話をしている。

危機乗り越え 創業100周年 会報10月号に掲載



権田金属工業の権田社長

さらに、一部製品を市が試験的に購入し、評価していく。認定製品(企業名)は以下の通り。

▽バッテリーフオークリフト専用災害用電力変換機(旭フオークリフト)

▽冷水発生機自動制御システム(アイフオーコム・スマートエコロジ)

▽エキスパンションジョイント(権田金属工業)

▽低遅延型インターフェース変換装置「変わる君」(ビット・トレード・ワ)

▽電子ペーパー温度計(村山電機製作所)▽組立式ダンボール家具・玩具(ダイワダンボール)

▽マルチキング(ダイソ)

▽Chouju(エイソ)

▽E&L)▽アドフエームコメット(サインピクトリー)▽TB58(カドケース)▽TB60(トローリケース)(永遠ポデー)▽スルリエ(エナメディカル)▽ブギウギベクトルキット(ブロー)

(記事提供・かながわ経済新聞)

情報セキュリティ診断

無料実施中

簡易診断!

しっかりレポート!

弊社の社員がお伺い!

「ランサムウェア」と呼ばれるウイルスによる被害をご存知ですか?

NTT東日本では、お客さまの情報セキュリティ対策状況を無料で確認する「情報セキュリティ診断」を実施しております。

お客さまネットワーク環境の危険度を一定の基準にて測定し、安全性を実感いただく簡易診断です。診断はCD-ROM上で実行するためインストール等お客さまのパソコン環境に影響を及ぼすものではありません。お気軽にお申込ください。

お問い合わせ

NTT東日本 相模原事業所 TEL: **042-704-3611** 午前9時~午後5時 土日・休日・年末年始除く

K18-1085【1809-1810】